

井笠農業普及指導センター

大雪に関する気象情報について

岡山地方気象台の発表（1月9日5時31分）によると、11日から12日頃にかけて、中国地方の上空約1500メートルには、氷点下12度以下の強い寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となり、北部では大雪となる見込みです。雪雲が現在の予想以上に発達し、同じ場所で降り続いた場合には、警報級の大雪となる可能性があるとして予想されており、防鳥網等が残存した園地やビニールハウス等の施設や農作物等への影響が懸念されます。

このため、今後、最新の気象情報に御留意いただき、令和7年12月9日付け、季節情報 No. 3 を参考に各地域で適切な技術指導をお願いします。

なお、作業者の安全確保を最優先に二次災害の防止を徹底するよう、併せて注意喚起をお願いいたします。

大雪に関する岡山県気象情報 第2号（令和8年01月09日05時31分 岡山地方気象台発表）

〔気象概況〕

11日から12日頃にかけて、中国地方の上空約1500メートルには、氷点下12度以下の強い寒気が流れ込み、強い冬型の気圧配置となるでしょう。

〔雪の予想〕

北部では、11日から12日頃にかけて大雪となる見込みです。雪雲が現在の予想以上に発達し、同じ場所で降り続いた場合には、警報級の大雪となる可能性があります。

11日6時から12日6時までに予想される24時間降雪量は多い所で、

北部 山地 50センチ

平地 20センチ

南部 5センチ

<参考>

農作物の冬季管理と低温・降雪対策について（季節情報 No. 3）

<https://www.pref.okayama.jp/site/200/1011707.html>